

25～26年度 第1回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 議事録					
開催日時	平成25年8月1日(木)		会 場	(一社)神奈川県建築士事務所協会 会議室	
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局 磯部崇 野口友弘				
○白井担当副会長 挨拶 (地引網大会は、ブロック支部担当で良いのでは、との発言あり) 1. 委員長挨拶・委員紹介 永田委員長の挨拶並びに委員の自己紹介がなされた。 2. 活動方針および事業計画について ①定款細則および決算総会議案書にて、今年度重点施策と事業計画、委員会活動方針(毎月開催)がそれぞれ確認された。尚、当委員会の主な事業内容は下記のとおり。 ・総会、理事会、委員長会へ上程する案件の事前確認 ・各種規程(案)の確認 ・財務状況の確認 <質問、意見等> ・事業等の評価をした内容について、反映して頂けるのか。 → 統括委員長会にて話して議論頂く。 ・企画内容に対する意見が言えるようにしたい。 ・費用対効果をシビアに吟味する必要がある。 ②その他 ・企画委員会でイベント、講習会等の日程を調整頂くこととしている。 3. 報告事項 (1) 前回議事録の確認(平成25年7月4日開催分) 日事連第2期会費の納入(四半期毎に納入)については、日事連より法定講習実施に係る業務委託費の支払いがこのたび確認されたため、日事連へ支払うことが確認された。 (2) 7月期収支報告 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計の7月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について、磯部事務局次長より報告された。 (一般会計) 昨年度同様、財政調整積立金取崩収入8,000,000円が生じている。 →年間収入予算で大きな割合を占める講習会収入が、第一四半期終了時点で年間収入比25%に達していないため、現段階から支出削減対策を講じる必要がある旨、確認された。また、昨年度は3月末に戻したが、本年はどうするのかを時期を見て結論を出す必要がある。					
次頁へ					

(事務所登録会計)

取扱い件数が例年に比べて少なく、今年度は21年度並みの実績になる予想である。

(講習会事業収支)

- ・ 合同役員会 (7/16)、マンション講習会 (7/9)、まちづくり勉強会 (7/24)、建築トラブル研修会 (7/26) の収支について報告がなされた。
→事業収支報告書について、赤字を抑制し、各委員会における収支意識を高めることを目的に、目標収支、達成率等の項目を設け、理事会で議論されるような書式内容に改訂する。また、実施計画(企画書)による事前精査および実施後の評価を行うシステム作りについてもあわせて検討することとした。
- ・ 講習ポイントの利用について
→総財務委員会の考え方としては、そのままで良い。理由としては、講習会に参加しているから利用出来るため。

(3) 会員の入退会報告

8月22日承認依頼分の入会希望者は賛助会も含め、現在0名である旨を報告。また退会者についても、現在のところ届け出がない旨、あわせて報告された。

4. 審議事項

(1) 後援名義使用承認の取扱いについて

当協会(支部を含む)宛の後援名義使用依頼に関する取扱い規程案および書式案について、明記された文言や内容を今後継続して審議することとした。また、本日開催の支部長会において、その旨を報告し、意見を聞くこととした。

(2) 役員等の費用弁償に関する規則の内規(案)について

当会より各団体へ派遣している委員の費用弁償について、派遣先にて規定が設けられている場合の当会規定の適用に関して検討がなされ、このような場合は、当会からの費用に係る支給はしないこととする案を理事会へ上程することとした。

(3) 他団体へ支払う年会費等について

他団体(9団体)への年会費等の支払いについて、次回委員会にて支払先各団体の概要の確認およびメリット等の検証を行い、来年度へ備えることとした。尚、社会保険協会については、今年度より支払いを取り止めることとする。

(4) 平成25年度版会員名簿掲載広告募集について

昨年度と同様、募集に関する案内を会誌8月号へ同封することとした。また、発行費用の確認、発行部数および会員名簿の必要性について今後検討することが確認された。
また、次回委員会時に23年度に作成したときの収支計算書を提出する。

(5) 給茶器の保守契約について

事務局内に主に登録申請者および来客用として設置されている給茶器の保守契約(8月～)更新について検討がなされ、今回更新はせず、給水器または自販機の設置を検討することとした。

次頁へ

→委員会終了後に再度確認を行ったところ、設置契約が来年6月末まで残っており、途中解約の場合でもリース残債と撤去費あわせて約13万円の支払いが必要となるため、今回は契約を更新し、来年7月以降の設置（水、自販機等）に関して今後検討を行うこととした。尚、今回の更新については永田委員長了承済み。

5. その他

（1）建築士事務所の管理研修会の実施について

建築士法第27条の2第7項に基づく「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」の実施について、開催に係る検討を企画委員会へ依頼することとした。

（2）賛助会について

賛助会の統括について、現在、小渡副会長および企画委員会に担当いただくことで調整を行っている旨が白井副会長より説明された。

（3）その他

- ・事務局のレイアウトを変更予定である旨の報告が白井副会長よりあった。

- ・次回委員会開催日程について

第2回 総財務委員会

平成25年9月5日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成25年9月5日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 専務理事 伊藤吉一 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回（8月1日開催）および統括委員長会（8月22日開催）議事録の確認

(2) 8月期収支報告

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計の8月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について、磯部事務局次長より報告された。
 なお、各収支計算書が4月からの累計の値となっているため、次回より単月分を添付することが確認された。

(3) 会員の入退会報告

9月12日理事会承認依頼分について、1社の入会と3社の退会、また賛助会については入退会ともに0社であることを報告。

(4) 顧問税理士事務所の担当者変更について

当会顧問であるベイヒルズ税理士法人の担当者に変更となった旨が報告された。
 (旧担当) 金井あおい氏 → (新担当) 武田雄樹氏

2. 審議事項

(1) 平成25年度収支見込みについて

一般会計および登録会計における単月毎の収支を記した今年度収支決算見込み（たたき台）並びに各種講習会（委員会主催・その他法定講習）収支見込が事務局より提示され検証が行われた。その中で9月以降の支出予測が難しい科目については、8月までの最高値にて見込みを行うこととした。なお、本件について委員より下記意見が出された。

- ・講習会収入ではなく、他の収入を検討するべき。過去の講習会（動画）の有料配信、所属建築士ごとの会費検討など。あわせて付加サービスの充実（業務に関するスーパーバイザー制度の導入や当該業務に伴う本会への手数料の納付など）も検討する。
- ・神事協ポイント利用者分約3割を予め収入予算より差し引く。
- ・支部の意向を反映した講習会企画。本会がバックアップ（共催）を行なうことで、支部との距離も縮まる。
- ・意見を聞く機会のない会員（サイレントマジョリティ）は何を見て、考えているのかが重要では。
- ・公益目的支出の償還期間を見直してはどうか。

(2) 平成26年度予算案の策定スケジュールについて

来年度予算の策定に関する討議がなされ、来年3月13日開催の理事会での予算成立へ向けたスケジュール案が確認され次回理事会へ上程することとした。なお、確認がし易いようフローチャート形式を別途作成し、各委員会へ提示することがあわせて確認された。

次頁へ

(3) 中間監査会の開催日程について

今年度中間監査会の日程について事務局より提案がなされ、11月12日（火）開催にて調整を行うことが確認された。

(4) 講習会等の企画および評価基準の策定について

講習会事業における企画および実施後の費用対効果等の評価に係る基準の策定について、県の書式を参照のうえ討議がなされた。このことについて、事務局野口職員が県建築安全課建築安全グループへ赴き、文書事務を習得するとともに、これをもとに基準案を作成することが確認された。

(5) 他団体へ支払う年会費等について

他団体（9団体）への年会費等の支払いについて、各団体の事業概要をもとに会員への還元の有無を含め検証が行われ、下記については今後検討を行うこととした。

また来年度については、それぞれ理由付けを明確にすることがあわせて確認された。

- ・ かながわ住まいまちづくり協会 → 神事協への入会打診を検討。
- ・ 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会 → 三会（神事協、士会、J I A）での会費負担の打診を検討。
- ・ 神奈川県建設産業団体連絡協議会 → 会長、専務理事が役員を務めていることから、当該団体への参加意義などを改めて検証する必要がある。

(6) 会員名簿（平成25年度版）の作成について

財政事情を考慮した作成方法が検討され、今回は製本せず、CD版の制作、配布にて調整を行うことが確認された。なお、賛助会や関連団体より掲載申込のあった広告については、CDケースへの差し込みや折り込み形式での対応を検討すること、また会員への配布方法については、各支部に年末年始に行われる忘新年会等での配布協力をいただくことをあわせて検討することとした。

(7) 事務局会議室の利用料金について

支部単体での利用に対応するため、協会会議室の利用料金規定（案）が事務局より提示され、案のとおり理事会へ上程することが確認された。

(8) 協会PRパンフ作成に係る検討委員会の設置について

8月22日に開催された統括委員長会において、協会事業をPRするパンフレットの作成に関する総財務委員会を中心とした企画委員会、広報情報委員会の3委員会で構成する検討委員会の発足について白井副会長より提案がなされた。このことについて検討が行なわれ、企画、広報情報両委員会へ発足の打診を行うことが確認された。なお、総財務委員会からは、千賀委員、小口委員に参加いただくことがあわせて確認された。

(9) 会員証およびステーションナリー（封筒・名刺など）の見直しについて

一般社団法人化に伴う各種書式の刷新および見直しについては、前記検討委員会へあわせて検討を依頼することが確認された。

(10) 事務局レイアウトの変更について

レイアウトの変更に係るレイアウト図および作業時期（10月頃予定）について、事務局より説明がなされた。

(11) 顧問契約について

星野顧問弁護士およびベイヒルズ税理士事務所との契約が今まで口頭によるものであったため、今年度より書面にて契約を交わすことが事務局より報告された。なお、契約期間については、1年とし都度更新を行なうこととした。

(1 2) 後援名義使用承認について

当協会（支部を含む）宛の後援名義使用依頼に関する取扱い規程案および書式案について、8月1日開催の支部長会において了承されたため、早速各支部へ当書式を送付し運用を始めることとした。なお、文中に表記されている（一社）は、略さず一般社団法人と明記することがあわせて確認された。

(1 3) 建築物耐震改修評価特別委員会規程の改定について

一般社団法人化に伴う建築物耐震改修評価特別委員会規程の改定について、磯部事務局次長より改訂箇所の説明がなされ確認された。これにより、当改定案を次回理事会へ上程することとした。

(1 4) ブロック支部委員の変更について

梅澤鎌倉支部長より提出されたブロック支部委員（湘南ブロック）の変更に関して事務局より説明がなされ、次回理事会へ上程することが確認された。

（旧）鎌倉支部 （有）建都 福田亮一氏

（新）鎌倉支部 K Y G 一級建築士事務所 森安啓司氏

(1 5) 神建国保加入者向け人間ドックの実施について

人間ドックの受診キャンペーンを来年2月に設定し、当該保険の加入者宛に周知することが事務局より報告された。

3. その他

(1) 平成26年賀詞交歓会 開催について

次回開催日程および準備運営等について事務局より説明がなされた。尚、従来の持ち回りを考慮すると当会が幹事会であるが、現在神奈川建築会議において3会合同の実行委員会の立上げが検討されており、結果が判明次第、改めて報告することとした。

日程：平成26年1月17日（金） 会場：キャメロットジャパン

(2) 賛助会について

9月3日開催の賛助会事業計画検討会に小林会長と白井副会長が出席され、本会の一般社団法人化に伴う賛助会会則の見直しについて討議がなされたことが事務局より報告された。

このことについて、会計や財務に関する項目等、事務局にて要検討箇所の検証および精査を行い、今後の委員会へ審議事項として上程することが確認された。

(3) その他

事務局職員の新規採用について

新規事務局職員の採用について次回理事会へ上程することが事務局より説明された。

氏名：高井俊太 採用日：平成25年9月1日

委員会開催時間について

来住野副委員長より委員会の開催時間について要望がなされ、次回より定時開催に努めることが確認された。

議案の事前確認について

議案書を事前に事務局よりメール等で各委員へ周知し、内容を検討の上、委員会当日は各自議案書を持参し、審議することを確認された。

次回委員会開催日程について

第3回 平成25年10月3日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第3回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 議事録

開催日時	平成25年10月3日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	会長 小林忠志 担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○小林会長挨拶

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

（1）前回（9月5日開催）議事録の確認

（2）9月期収支報告

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計の9月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について、事務局野口職員より報告された。

（3）会員の入退会報告

10月22日理事FAX承認依頼分について、入会0社、退会1社、休会1社、また賛助会については退会1社であることを報告。

2. 審議事項

（1）平成25年度収支見込みについて

一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みが事務局より報告された。現状大幅な赤字見込みであることから、現段階より来年度を見据えた取り組みを行なう必要がある旨、確認がなされた。なお本件について委員より出された下記意見を取り纏めの上、統括委員長会等へ今後上程することとした。

- ・費用対効果の検証が必須
- ・20～30代を対象とした取り組みを強化
- ・過去の講習会映像を活用（販売）
- ・会員のフォロー（各種書類の作成手伝い、スーパーバイザー制度）
- ・各種事業における本会手数料10%の申し入れ

（2）平成26年度予算案について

総財務委員会における来年度事業計画および予算案については、24年度および今年度の収支状況を分析した上で再度検討を行なうこととした。

（3）監査会（中間）の開催日程について

平成25年度 監査会（中間）を11月12日（火）15：30～17：00に神事協会議室にて開催することが確認された。なお当委員会からは、正副委員長が出席することがあせて確認された。

次頁へ

(4) 会員名簿の作成について

本会員の情報（所在地、入退会等）は多々変更が生じるため、定款、各種規程、役員、委員会および支部組織、賛助会員を掲載する「役員名簿」形式での発行にて今後調整することが確認された。

(5) 平成26年賀詞交歓会の開催について

今年度の賀詞交歓会（平成26年1月17日）開催概要について、先般開かれた神奈川県建築会議企画委員会の議事録（概要）をもとに事務局より説明がなされた。今回は当会が幹事会であることから、前年踏襲を前提の上で事務局にて他の二会との調整を行ない、進捗状況を次回の総財務委員会で報告することとした。

(6) 事務局火災保険契約の更新について

本年11月17日をもって満期となる事務局火災保険契約の更新について、保険代理店あいおいNDIサポートより提案のあった下記の内容にて契約更新を行なうことが確認された。

契約期間	平成25年11月17日～平成26年11月17日
保険の対象	設備・什器
保険金額	9,000千円
保険料	7,650円

※なお、地震による被害は対象外。

(7) 出金（支払い）申請書の扱いについて

当会事業に係る費用全般の把握を目的に、事務局内における費用弁償規程以外の出金の際に「出金（支払い）申請書」を使用することが確認された。

3. その他

次回委員会開催日程について

第4回 平成25年11月7日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第4回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 議事録				
開催日時	平成25年11月7日(木)		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶・議事進行 1. 報告事項 (1) 前回(10月3日開催)議事録の確認 (2) 10月期収支報告 野口職員より、一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計の10月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について報告。 (3) 会員の入退会報告 磯部事務局次長より、11月14日理事会承認依頼分について、入会2社、退会0社、休会1社、また賛助会については入退会0社であることを報告。 2. 審議事項 (1) 平成25年度収支見込みについて 野口職員より一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みが報告され、確認がなされた。 (2) 監査会(中間)開催について 11月12日に開催される監査会への提出資料について確認がなされた。なお、当日の司会進行は来住野副委員長が担当することがあわせて確認された。 (3) 平成26年度予算案について 各委員会より提出された第1次案について精査が行われ、精査内容(コメント)を添えて第2次検討依頼を各委員会へ送付することとした。また検討依頼を行うにあたり、下記の内容について、あわせて申し入れを行うこととした。 ・事業内容の明確化(講習会の内容など) ・神事協ポイント利用者予測 ・講習会開催日程の早期確定 (4) (仮称)役員名簿の作成について 平成25・26年度版(仮称)役員名簿の校正および各社見積りについて確認がなされ、下記の点を追記修正の上、株式会社プリマール社に発行を依頼することが確認された。 次頁へ				

(追記修正点)

- ・タイトルを「組織・役員名簿」とする。
- ・各支部においては、役員名簿と組織図をそれぞれ掲載する。

(収支予算)

収入・広告料	490,000円(49社)
支出・発行費	285,830円(モノクロ、70頁、1100部)

収支(予定)	204,170円

(5) 平成26年賀詞交歓会の開催について

今年度の賀詞交歓会開催について、開催案内、来賓宛案内、来賓者名簿、次第の各案について確認がなされた。なお、詳細については三会事務局にて現在調整中であり、進捗については今後の総財務委員会で報告することとした。

(6) 神奈川建築コンクール企画特集号への広告掲載について

このたび日刊建設通信新聞社より、第57回神奈川建築コンクール企画特集号発行に伴う広告掲載依頼があり、広告料10,000円(本来20,000円)にて掲載することとした。

(7) インターネットバンキング導入への検討について

事務局における入出金および振込などの会計処理の効率化を図るべく、インターネットバンキング導入について野口職員より提案がなされた。このことについて、セキュリティ面を含め、当システムの研究および導入への検討を今後行うこととした。

(8) 新聞各社への賀詞広告掲載について

このたび、かなしん広告(神奈川新聞)並びに建通新聞社よりあった新春名刺広告の掲載依頼について検討がなされ、予算収支の観点から今回は掲載を見合わせる事が確認された。

(9) 建築物耐震改修評価特別委員へのお歳暮の贈呈について

例年行っている建築物耐震改修評価特別委員へのお歳暮の贈呈について検討がなされ、予算収支の観点から今回は贈呈を見合わせる事が確認された。また今後についても、お中元またはお歳暮のどちらか年1回の贈呈とすることがあわせて確認された。

3. その他

事務局レイアウト変更に係る費用について

去る9月28日に行われた事務局レイアウト変更に係る費用について、各位のご協力のお陰もあり、備品代約200,000円、工事費100,000円のあわせて300,000円程にて収まった旨が白井副会長より説明がなされた。

費用弁償に係る暫定内規について

このたび実施されている費用弁償に係る暫定内規(実費交通費+200円)について、各支部長への周知を当委員会発信にて再度行うことが確認された。

次回委員会開催日程について

第5回 平成25年12月5日(木) 14:30~17:00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成25年12月5日(木)	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 専務理事 伊藤吉一 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回(11月7日開催)議事録の確認

(2) 11月期収支報告

野口職員より、一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの11月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について報告。

(3) 会員の入退会報告

野口職員より、12月24日理事FAX承認依頼分について、入会2社、退会3社、また賛助会については入退会0社であることを報告。

(4) 平成26年賀詞交歓会の開催について

今年度の賀詞交歓会開催について、会誌12月号へ案内を同封の上、会員への周知を行い、また開催に係る三会事務局による打ち合せを12月20日に開くことが野口職員より報告された。なお、開催にあたり下記の事項があわせて確認された。

- ・三会それぞれの所属を判別するため、ネームプレートに色分けシールを貼付する。
- ・知事の出迎えには特に注意を払い、当日は正副会長に対応をお願いする。
- ・司会およびアトラクションの手配は芝副会長をお願いする。

(5) 日事連・通常理事会報告

日事連より提供のなされた日事連・通常理事会報告の中で、日事連の収益事業の取り組み方針に関する資料の確認がなされた。

2. 審議事項

(1) 平成25年度収支見込みについて

野口職員より一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みが報告され、確認がなされた。またこのことについて、下記の意見が出された。

- ・来年度初めの運転資金計画を来年1月中に取り纏める。
- ・財政に関する会員の意識を高めるため、収支および赤字削減部分を明確にした説明用の資料作りをしてはどうか。
- ・登録課からの借り入れは最終手段である。

(2) 平成26年度予算案について

各委員会より提示された第2次案の確認が行われ、12月19日の統括委員長会へ提出することとした。

次頁へ

(3) 顧問税理士事務所について

来年度の税理士事務所との顧問契約案について精査がなされ、橘有限責任監査法人との契約を今後検討することが確認された。

(4) 事務局の什器備品について

現在事務局に設置されている各種什器備品の大半がリース期限を迎えるため、財政状況を鑑み各機種の見直しを行っている旨、磯部事務局次長より資料に基づき説明がなされた。

(5) ウォーキング事業について

年2回程度実施されている神事協ウォーキング事業について、経費および事務局員の業務負担が事業規模に見合わないため、当面の間、休止することとし、それに替わり神健国保で行われているウォーキング事業のPRを今後行うこととした。

(6) 日刊建設通信新聞社・広告出稿について

このたび日刊建設通信新聞社より依頼のあった新年企画特集号への広告出稿について検討がなされ、出稿を行うことが確認された。なお、広告料については、日刊建設通信新聞社との交渉により、20,000円→10,000円(税別)に減額されたことが、磯部事務局次長より報告された。

3. その他

横浜市建築局建築審査課からの情報提供について

建築確認に関する相談件数増加に伴う、相談先(指定確認検査機関)の周知徹底依頼が、横浜市建築局建築審査課よりなされたことが伊藤専務理事より報告された。また、当依頼に関する文面を会誌12月号へ同封することもあわせて報告された。

次回委員会開催日程について

第6回 平成26年1月9日(木) 14:30~17:00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年1月9日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回（12月5日開催）議事録の確認

(2) 12月期収支報告

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの12月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について野口職員より報告。

(3) 会員の入退会報告

1月16日理事会承認依頼分について、入会1社、退会2社、また賛助会については入退会0社であることを野口職員より報告。

(4) 平成26年賀詞交歓会の開催について

三会合同賀詞交歓会（1月17日開催）に係る、現在の申込状況と収支予算、また当日の次第について磯部事務局次長より報告がなされた。

なお、開催間際ではあるが、各支部長の協力を仰ぎ、直前まで参加への声掛けを行うこととした。

平成26年三会合同賀詞交歓会 参加申込状況 （1月9日現在。数値は三会の合計。）

- ・会員 100名
- ・賛助会員 70名
- ・来賓 50名

計220名

(5) 事務局の什器備品について

リース契約切れなど伴う事務局の什器備品の入れ替えについて磯部事務局次長より報告がなされた。またこのことについて、下記の意見が出された。

- ・危機管理対策の一環として、サーバーの遠方への設置を検討してはどうか。
→関ブロを通じ、日事連への打診を検討する。
- ・データを圧縮し、3年前程度のものはクラウド管理してもよいのではないか。

次頁へ

2. 審議事項

(1) 平成25年度収支見込みについて

一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みが野口職員より報告され、確認がなされた。

(2) 平成26年度予算案について

各委員会より提示され12月19日の統括委員長会にて精査がなされた第2次案の確認が行われ、下記委員会の各該当事項について、第3次としての検討依頼を行うこととした。

(業務支援委員会)

- ・JW-CADの参加人数を10名に変更

(企画委員会)

- ・バス研修会の参加人数を25名×3回実施に変更
- ・今だからシリーズの参加人数を25名×3回実施に変更
- ・業務報酬講習会の参加人数について再考を依頼

(指導委員会)

- ・調査鑑定(追加)研修会の参加人数を10名×2回実施に変更

(3) 定時総会の開催について

平成25年度決算総会の開催日程及び会場案について討議がなされ、下記日程開催へ向け、今後調整を行うことが確認された。

これにともない、5月の理事会において承認を得る必要があるため、各支部への4月中の決算書の提出等、今後協力を依頼していくことがあわせて確認された。

(4) 支部委託事業に係る手数料と消費税について

消費税増税および事務局経費の見直しに伴う、支部委託事業に係る手数料の引き上げ(10%へ)案について資料に基づき磯部事務局次長より説明がなされた。

なお、本件については2月4日(火)に開催される支部長会において協力依頼を行うことがあわせて確認された。

3. その他

顧問会計事務所について

来年度より顧問会計事務所を変更する件について、先日、白井担当副会長、永田委員長、伊藤専務理事、磯部事務局次長、野口職員において野中公認会計士事務所に要請を行い、先方より内諾を得た旨、永田委員長より報告がなされた。

次回委員会開催日程について

第7回 平成26年2月6日(木) 14:30～17:00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第7回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 議事録

開催日時	平成 2 6 年 2 月 6 日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 鎌田直和 事務局次長 磯部崇		
○あいさつ 永田委員長より 1. 報告事項 （1）前回議事録の確認 （2）1 月期収支報告 ・一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの 1 月期収支決算、1 月までの累計および講習会の事業収支について報告した。 （3）会員の入退会報告（2 月承認依頼分） ・2 月 1 4 日理事承認依頼分について、入会 2 社、退会 1 社、賛助会については入退会 0 社であることを報告した。 （4）平成 2 6 年賀詞交歓会の開催報告について ・神事協会員：1 1 3 名、神事協賛助会：5 5 名の参加であったことを報告した。 ・収支については、まだ記載できていない部分もあるが、黒字となると思われる旨を報告した。 <反省点（参加者よりのクレーム等）> ・始まりが定刻前であった。進行方法に問題があった。 ・司会者、琴の演奏は、だれが決めたのか。 また、琴が開始前のみであったが、乾杯後も続けて欲しかった。 ・来賓の紹介方法が失礼ではないか。 以上のようなクレーム等があったので、建築会議にて報告することとした。 （5）支部委託事業に係る手数料と消費税について ・2/4 支部長会にて提案し、了承された。 ・記載内容のなお書き部分は、わかり難いため削除することとした。 ・個人への支払いについて、源泉を行わずに支払通知書等でお渡しし、各自で確定申告をしていただく形を提案したが、その形でよいかを会計事務所に聞くこととした。 （6）野中会計士について（白井副会長からの報告） ・現在見積もりを依頼しているとの報告があった。 2. 審議事項 （1）平成 2 5 年度収支見込について ・一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みを報告し、確認された。 ・講習会の収支一覧があると分かりやすいとの意見が出された。			

(2) 平成26年度予算案（一般会計）について

- ・各委員会より提示され3月16日の正副会長会にて精査が行われ、下記委員会の各該当事項について、第3次としての修正等の検討依頼を行うこととした。

(企画委員会)

- ・士法講習会 収入 会員 10,500 円×25 名＝262,500 円 一般 14,700 円×5 名＝73,500 円
支出 会場費 0 円（神事協にて） テキスト 4,200 円×30 冊＝126,000 円

(指導委員会)

- ・苦情解決業務 8,000 円/人について
相談費用について、再検討をお願いしたい。
相談のあり、無しの実績に応じて支払うこととすることについて、検討頂く。
また、相談の報告書はあると思うが、相談件数が0でも日報の提出を頂けば、把握ができる。
相談がなかった場合は、実費交通費＋200 円としたい。
- ・相談の実施は、予約制のみと出来ないか？
- ・法人会計の耐震講習会については、内訳を出すこと。

<質問>

- ・苦情相談の費用及び開設者研修会を士法関係なので、登録会計から出せないか？
→ 調べることとした。

(3) 定時総会の開催について

日時：平成26年 6月 6日（金）

会場：ロイヤルホールヨコハマ

- ・2/4 支部長会にて開催するためのスケジュール（支部決算の提出を5月の連休明けまでに提出頂くこと）についてお願いし、了承された旨を報告した。
- ・5/15 総財務委員会、5/20 監査会、5/22 理事会、5/23 案内送付を予定とした。

(4) 消費税増税に伴う各種取り決めについて

- ・費用弁償における交通費の取扱い等（IC カードと切符で金額が異なるため）については、現在日当を削っている状態であること、交通機関により考えが違ふこと等をふまえ、切符の値段（10 円単位）を支給することとした。

(5) 神奈川県建築士会からの広告掲載依頼について

- ・当会の名簿作成に広告掲載を頂いているため、同金額で広告を出すこととした。

(6) 現地耐震相談に係る費用の支払い等について

- ・<現地相談>
相談時間：1 回あたり原則 1 時間 30 分以内とする。
費用：1 回あたり 16,000 円／人（交通費込み、1 回につき 2 人まで。）
<支払い方法>
 - ・半期に一度支払う（4～9 月分を 10 月に、10～3 月分を 4 月に）
 - ・銀行等に振り込む場合は、振込手数料を引いた額を振り込む上記のような案が出された。

- ・10月、4月に支払いがあると、当会として一番お金がない時期にぶつかるため、25年度については、実績に応じて防災協会より入金があり次第支払う方法とし、次年度以降については、今後も検討することとした。

3. その他

次回、平成26年3月6日（木） 14:30～ 神事協会議室

開催日時	平成26年3月6日(木)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 事務局次長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回(2月6日開催)議事録の確認

(2) 2月期収支報告

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの2月期収支決算並びに各種実施行事および講習会の事業収支について事務局より報告がなされた。

またこの中で、下記の点が確認された。

- ・決算総会の議案書に添付する予算書について、従来の新新会計基準に基づいた書式では解りづらいため、別途収支計算書を差し込む。
- ・昨年実施された事務局のレイアウト変更に伴い登録課の占有面積が広がったため、地代および水道光熱費の比率を見直し、昨年10月から本年2月までさかのぼり、当該月の差額分を登録会計から一般会計へ繰り入れる。

(3) 平成25年度収支見込みについて

一般会計における単月毎の収支を含めた今年度収支決算見込みが事務局より報告され、確認がなされた。

(4) 会員の入退会報告

3月13日の理事会承認依頼分について、入会1社、退会0社、また賛助会については入退会0社であることが事務局より報告された。

2. 審議事項

(1) 繰越金の取崩しについて

本年度当初に財政調整積立金より一般会計へ繰り入れた800万円の取り扱いについて、当該繰入金については、平成24年10月11日に開かれた理事会において取崩しが承認されているため、改めて承認を求める必要はなく、また、今年度の収支決算の結果、赤字額が800万円を下回り当該繰入金に残高が生じた場合でも残高は財政調整積立金に返済せず、来年度の運用資金にそのまま充当することが確認された。

次頁へ

(2) 平成26年度予算案および事業計画案について

2月20日の統括委員長会にて精査がなされた第3次案および事業計画案の確認が行われ、最終案として3月13日に開かれる理事会へ上程することとした。
またこのことについて、下記の意見が出された。

- ・公益目的事業に組み込まれている人件費については、本来相当分の事業が必要である。
- ・会報誌については、公益目的事業への認可を目指す。
- ・各支部における繰越金については、支部全体予算の2割かつ100万円以下に抑えていただくことを依頼する旨、今後検討を行う。

(3) 平成26年度第一四半期の運営および支部会費等の納入について

(支部会費の納入時期の変更について)

来年度第一四半期の財政運営については、引き続き厳しい状況が予想される。このことから、各支部からの会費の納入時期を現在の四半期末から毎月末へ変更の検討をいただく旨、3月18日に開かれる支部長合同ブロック支部委員会において協力依頼を行うことが確認された。

但し、各支部における事情等も鑑み、協力いただける場合のみ各支部より申し出ていただくこととする。また、納入時期の変更に伴う当会会費規程の変更については、必要がないことが併せて確認された。

(事務局内における横浜支部事務局の設置に係る使用料納入時期の変更について)

現在毎月納入されている事務局内における横浜支部事務局の設置に係る使用料について、本会および横浜支部双方の事務の効率化を図ることを目的に、半期ごとの納入に変更をするべく、改正案を下記のとおり一部修正の上、覚書を再締結することが確認された。

第11条の二

(修正前)

乙の都合により（中略）またその際は、甲は既に乙より納入された使用料のうち、残月分を乙に返金することとする。

(修正後)

乙の都合により（中略）またその際は、甲は既に乙より納入された使用料のうち、残月分については甲乙協議の上、決定する。

(4) 支部交付金の改定について

会の財政状況を踏まえ、賛助会推薦支部への交付金を現行の10,000円/社から5,000円/社に変更することが確認された。このことについては、3月18日に開かれる支部長合同ブロック支部委員会において各支部長へ説明を行うとともに、定款施行細則の改定案を5月22日の理事会へ上程することとした。

また、専門委員会委員の委嘱および常設委員会の組織に関する定款施行細則の改定案についてもあわせて上程することが確認された。

(5) 顧問会計士について

来年度より顧問契約を予定している野中公認会計士事務所より提出された報酬見積書について確認がなされた。その中で、見積書に記されていない下記事項に係る報酬額の確認については、白井副会長にて予算の範囲内を前提に今後先方と調整を行うこととした。

1. 確定申告の申告作業の報酬額
2. 職員の年末調整事務の報酬額
3. 一般社団法人の定期提出書類の作成作業に係る報酬額
4. 監査会への出席（年2回）報酬額

3. その他

川崎支部事務局からの要望について（小口委員より）

会員が事務所登録事項変更届を提出した際、神事協の会員情報についても自動的に変更がなされていると思われているケースがある。

ついては、会員が事務所登録事項変更届を提出した際、登録窓口において別途支部への届け出が必要な旨をアナウンス、または会員変更届を手渡すなど本会事務局での対応について検討を願いたい。

→会員変更届をホームページに貼り付ける等、事務局での対応を今後検討する。

（磯部事務局次長）

次回委員会開催日程について

第9回 平成26年4月3日（木） 14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年4月3日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局 磯部崇 事務局 野口友弘 オブザーバー 野中公認会計士事務所 代表 野中茂 税理士 大月由紀		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

（1）前回（3月6日開催）議事録の確認

（2）3月期収支報告及び平成25年度の決算見込みについて

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの3月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。あわせて、一般会計における25年度収支決算見込みが事務局より報告された。

またこの中で、下記の点について確認がなされた。

- ・決算総会の議案書に添付する予算書について、従来の新新会計基準に基づいた書式では解りづらいため、別途収支計算書を差し込むことが前回に引き続き確認された。

（3）会員の入退会報告

4月22日の理事FAX承認依頼分について、入会5社、退会3社、また賛助会については入会0社、退会1社であることが磯部事務局長より報告された。

（4）新会計事務所との業務契約について

前顧問会計事務所との契約満了に伴い、新たに野中公認会計士事務所と4月1日付にて業務委託契約を交わすことが改めて確認され、当事務所の野中代表と大月税理士より挨拶がなされた。

- ・業務委託費 35,000円／月
- ・決算処理 80,000円／決算時1回のみ

なお、業務委託契約の内容については、白井担当副会長並びに永田委員長に一任することとした。

（5）一般社団法人かながわ建築事務所協会との協定について

このたび発足した一般社団法人かながわ建築事務所協会（建事協）については、4月11日付けにて事務所登録が完了した。また建事協が行う事業については、今後、当協会職員にも業務が生じるため、当協会との間に業務委託に係る取り交わしをする必要がある旨、確認がなされた。なお、委託契約書のたたき台については当協会で作成し、建事協へ提示することとした。

次頁へ

2. 審議事項

(1) 平成26年度予算について

今年度予算の進捗状況について確認がなされた。その中で、現在「住・緑・家」運営専門委員会が行っているコンペの参加費が当初予算の10,000円→5,000円となっている件について討議がなされ、下記の意見が出された。

- ・収支決算（最終収支）として考え、減収分と同額を支出から減らすべきではないか。
- ・今後、当初予算と異なる執行を行う場合、総財務の事前決済を要するような仕組みを構築する必要がある。

(2) 組織の組み替えについて

発足してからまもなく1年が経過する委員会組織について、事業全体の効率性などを鑑み、来年度へ向けた見直しを図ることとした。これについては、日事連の組織図を参考の上、当委員会において秋口くらいまでにたたき台を、年内に素案を取り纏めることとした。また、これによる定款の見直しもあわせて行うこととした。

3. その他

神建国保の役員推薦について

神建国保の役員改選に伴う当協会からの役員推薦については、事務局にて推薦者の調整を行うこととした。

ステーションアリー検討委員会の活動報告について（白井副会長より）

- ・協会PRパンフについて
大きさは縦A4×横A3、内容はソフトな印象のものにて素案が完成した。
- ・会員証について
ベースデザインが完成した。どれくらいの情報量を備えるかは今後の検討事項である。
今後、首都圏会議参加の単位会共通会員証を目指す。

次回委員会開催日程について

第10回 平成26年5月15日（木）14:30～17:00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第10回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 議事録				
開催日時	平成26年5月15日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 (1) 前回（4月3日開催）議事録の確認 (2) 4月期収支報告及び平成25年度の決算見込みについて 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの4月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 (3) 会員の入退会報告 5月22日の理事会承認依頼分について、入会1社、退会3社、また賛助会については入退会0社であることが磯部事務局長より報告された。 (4) 平成25年度決算について 平成25年度決算が取り纏められたことを受け、下記、関連書類の確認がなされ、監査会へ提出することとした。 ・貸借対照表 ・正味財産増減計算書 ・計算書類に対する注記 ・財産目録 ・科目明細 ・什器備品明細表 ・リース一覧表 ・登録課リース一覧表 ・在庫品明細表 (5) 平成26年度における耐震相談業務について 耐震改修促進法の改正に伴い実施している標記相談業務に関する今年度の実施方針（改正点）について事務局より報告がなされた。 改正箇所 2. (2) 技術者による相談 1級建築士の資格を有する耐震診断技術者（耐震診断技術者が充足するまでの間、1級建築士の資格で運用する。） → 削除 2. (3) 技術者による現地相談 現地相談の対象建築物は耐震診断義務化建築物等とし、次の条件を満たしたものとする。 なお、耐震診断義務化建築物の相談に応じる技術者は資格者（講習会受講者）に限る。 → 追加				
次頁へ				

2. (4) 運営費について

一般社団法人建築性能基準推進協会より受託した運営費（※25年度は100,000円／月）については、神事協の事務手数料（1割＋消費税）を差し引き、建事協へ支払うこととする。

→ 追加

(1) 監査会の開催について

監査会（5月20日開催）の運営について確認がなされ、司会は永田委員長が担当することとした。

(2) 決算総会の開催について

決算総会（6月6日開催）の運営について下記のとおり確認がなされた。
また、当日における関係者の集合時刻を13時45分とすることとした。

（決算総会）

- ・司会 来住野副委員長
- ・議長 斉藤平塚支部長
- ・副議長 山本泰野支部長
- ・25年度事業および26年度事業計画の報告 白井副会長
- ・25年度決算および26年度予算の報告 永田委員長

（政研総会）

- ・会長挨拶の後に定足数の確認を行う。（正副委員長でなくても可）
- ・司会 来住野副委員長
- ・議長 小口委員
- ・議事録署名人 千賀委員
- ・25年度事業および26年度事業計画の報告 白井副会長
- ・25年度決算および26年度予算の報告 永田委員長

（懇親会）

- ・司会 小林事務局員
- ・来賓については、挨拶者以外の方を紹介することとする。

(3) かながわ建築設計政経研究会について

かながわ建築設計政経研究会の組織の在り方について討議がなされ、下記の意見が出された。

- ・政研の収支も毎月確認するべきではないか。
- ・本会と同様に前年度中に予算および事業計画を確定させるべき。そのため来年度の会則の変更を目指す。
- ・会員全員の入会に問題はないのか。入会時に同意を得る必要があるのではないか。
- ・入会案内パンフにも政研組織について記載すべき。
- ・解散時の財産の処理方法を会則に盛り込むべきでは。

(4) 一般社団法人かながわ建築事務所協会との協定について

一般社団法人かながわ建築事務所協会との業務委託協定について討議がなされ、提出された案をもとに次回再度検討を行うこととした。

(5) 神事協ポイントカードについて

在庫減による追加発行および制度の在り方について討議がなされた。当制度は会員増強およびメリットの構築の観点から導入された制度であるため、当制度を継続し、追加発行については事務局プリンターを活用の上、発行することでブロック支部委員会へ検討を依頼することとした。

3. その他

次回委員会開催日程について

第11回 平成26年6月5日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年6月5日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回（5月15日開催）議事録の確認

(2) 5月期収支報告及び平成25年度の決算見込みについて
 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの4月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。

(3) 平成26年度収支見込みについて
 一般会計における今年度の収支見込みについて確認がなされ、6月以降の見込みを盛り込むことと、今年度については月末ごとにおける現金および預金の残高を重視することとした。

(4) 会員の入退会報告
 5月22日の理事会承認依頼分について、入会1社、退会3社、また賛助会については入退会0社であることが磯部事務局長より報告された。

2. 審議事項

(1) 決算総会の運営について
 決算総会（6月6日開催）の運営について、職員及び委員の役割分担、各シナリオに沿って時間配分などの確認がなされた。

(2) 一般社団法人かながわ建築士事務所協会との協定について
 一般社団法人かながわ建築士事務所協会との業務委託協定に関して討議がなされ、提出された案について下記の点を修正の上、建事協へ提案を行うこととした。

業務委託契約書（案）

・第2条1項③ 作成業務 → 作成補助業務

業務委託契約書（附則契約事項）（案）

- | | | | |
|----|---------|---|--------|
| 1. | 2,000円 | → | 1,600円 |
| 2. | 10,000円 | → | 2,000円 |
| 4. | 一式 | → | 月額 |

(3) 関東学生景観デザインコンペティションへの協賛について

このたび関東学生景観デザインコンペティション実行委員会より、板橋区における景観デザインを実施するにあたり、関東の各単位会宛てに協賛の依頼（５０，０００円）があった。
このことについては、各単位会の動向を踏まえ対応を検討することとした。

(4) 神建国保による栄養ドリンクの販売について

神建国保より栄養ドリンク剤の特価販売に関する案内があり、会員サービスの観点から、雑費にて仕入れを行い、事務局へ来会された会員へ安価にて提供したい旨、事務局より提案がなされた。このことについて、会員への提供行為に問題がないか会計事務所へ確認の上、実施することとした。

3. その他

次回委員会開催日程について

第１２回 平成２６年７月３日（木）１４：３０～１７：００ 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年7月3日(木)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回(6月5日開催)議事録の確認

(2) 6月期の収支報告について

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの6月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。

(3) 平成26年度収支見込みについて

一般会計における今年度の収支見込みについて確認がなされた。その中で、7月以降の講習会収入および一般事業収入については、当初予算の7割程度の額を見込みとして盛り込むこととした。

(4) 会員の入退会報告

7月10日の理事会承認依頼分について、入会2社、退会1社、また賛助会については入退会0社であることが事務局より報告された。また、本件に関して下記の意見が出された。

- ・今年度事業計画に盛り込まれている「入会80社」に関する具体的な計画の策定を当委員会からブロック支部委員会へ依頼する。
- ・新規の事務所登録がなされた際、所在する支部へ報告する態勢づくり。
- ・会員サービスとして、事務所登録更新時における申請書の代書サービスの検討。

(5) 平成26年度収支見込みについて

6月6日に行われた決算総会の収支報告がなされた。

また、来年の実施へ向けて、会場および会費を改めて検討することとした。

予算	(収入)	745,000円	※懇親会費、祝儀
	(支出)	800,000円	※会場費など一式
	(収支)	-55,000円	

決算	(収入)	825,000円	※懇親会費、祝儀
	(支出)	1,000,631円	※会場費、ハガキ代、案内発送費など一式
	(収支)	-175,631円	

予算比 -120,631円

次頁へ

2. 審議事項

(1) 組織の組み替えについて

日事連の機構図および定款施行細則に記されている委員会設置規程を参考に、当会の委員会組織の見直しについて討議がなされ、下記の意見が出された。

また次回の委員会において方針を固め、正副会長会へ諮った後、8月の統括委員長会および9月の理事会への上程を目指すことが確認された。

- ・会の目的（会員に対する情報提供、福利厚生など）を大きく3つに分類し、それにぶら下がる形で組織を編成してはどうか。
- ・特に専門委員会の再編。いえづくり応援団のように独立性を持たせてはどうか。
- ・会の目的を明確にする。

(2) 平成27年度予算編成に関するスケジュールについて

来年度予算編成に関する日程について確認がなされ、前回（今年度予算編成分）と同様の日程にて編成作業を行うことが確認された。ただし、各委員会に対する第3次検討依頼については予備的なものとし、基本的には第2次にて完了させることとした。

また、来年度の決算総会は5月中の開催を目標とすることがあわせて確認された。

(3) 移動委員会の開催における費用弁償について

移動委員会における委員への費用弁償の扱いについて、移動委員会の開催場所によっては交通費が多額になることや、委員会会議は事務局会議室での開催を原則としていることを踏まえ、費用弁償については開催場所に関わらず、会員事務所から事務局までの費用とすることを別途書面にて再度各委員会へ周知することが確認された。

また、定款に定められている役員等の費用弁償に関する規則について、その時々の方勢に合わせ見直しができるよう、金額を省いた形式への改正を検討することとした。

(4) 来年の賀詞交歓会について

現在三会において来年の合同賀詞交歓会の計画が練られているが、実施の結果赤字であった場合に当会としても負担を負うため、計画上、収支等が見合わない判断した場合は、独自での開催も視野に今後検討を行うことが確認された。

3. その他

(1) 一般社団法人かながわ建築事務所協会との協定について

前回の修正分が反映された内容について確認がなされ、これをもって建事協へ提案することが確認された。なお、甲の代表者名欄に椋副理事長を併記することとした。

(2) その他

次回委員会開催日程について

第13回 平成26年8月7日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年8月7日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

（1）前回（7月3日開催）議事録の確認

（2）7月期の収支報告について

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの7月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。

（3）平成26年度収支見込みについて

一般会計における今年度の収支見込みについて確認がなされた。あわせて下記の意見が出された。

- ・講習会の受講者を伸ばすべく、講習別にジャンル分け（資質向上、業務上必要、など）をするなど内容を明確にする。
- ・交通整理を行う委員会が必要ではないか。
- ・ポイントカードの利用率を分析する必要がある。

（4）会員の入退会報告

8月の理事FAX承認依頼分について、入会1社、退会2社、賛助会退会1社であることが事務局より報告された。

2. 審議事項

（1）平成26年度・全国大会（東京）への参加について

今年度全国大会の概要について、白井副会長より資料に基づき説明がなされた。また、各支部への参加案内については、案1にて行うことが確認された。

案1 理事（25名）＋支部長（理事を除く12名）＋監事（3名）＋功労者表彰受賞者

（2）組織の組み替えについて

当会組織の見直しについて討議がなされ、下記の意見が出された。

- ・データ分析や中長期的な戦略を練るプロジェクトチームを編成する。
- ・組織上における総財務委員会の立場を再考する必要があるのでは。
- ・ノウハウがない分野についてはアウトソースを検討すべき。
- ・現組織の問題点を洗い出す。論点を整理する。
- ・日事連の枠を超えた独自性を。

次頁へ

- ・全ての会員の声が届くシステム作り。
- ・会員委員会の設立。
- ・入会の意義、メリットの明確化。(各事務所のステータスやイメージの向上)
- ・入会の理由を調査。
- ・スーパーバイザー制度の構築。
- ・若手との意見交換の場を設け、声を吸い上げる。また、ビジネス交流会などの開催も。
- ・支部の活性化 → 意向調査 支部での講習会の開催など。
- ・支部との協力態勢を強化する。
- ・住緑家、景まち、マンション大規模修繕などの事業委員会と建事協とのコラボ。
- ・討議しているだけではなく、動かすためのアクションを起こす。

3. その他

次回委員会開催日程について

第14回 平成26年9月4日(木) 14:30～17:00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年9月4日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 専務理事 伊藤吉一 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回（8月7日開催）議事録の確認

(2) 8月期の収支報告について

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの8月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。

(3) 平成26年度収支見込みについて

一般会計における今年度の収支見込みについて確認がなされた。その中で、財政調整積立金の残高を次回より追記することとした。

(4) 会員の入退会報告

9月の理事会承認依頼分について、入会0社、退会1社、賛助会入退会0社であることが、事務局より報告された。

(5) 全国大会への参加申込み状況について

10月3日（金）に東京で開催される全国大会へ参加申込み状況について事務局より報告がなされた。

	申込者数	補助額
(正副会長、支部長)	33名	$4,000円 \times 33 = 132,000円$
(功労者表彰受賞者、専務理事)	2名	$16,000円 \times 2 = 32,000円$
(相談役、日事連実行委員)	3名	$0円 \times 3 = 0円$
		164,000円
		(予算180,000円)

2. 審議事項

(1) 平成27年度予算方針案について

会長より示された来年度予算方針について白井副会長より説明がなされ、9月11日開催の理事会へ上程することが確認された。

(2) 監査会（中間）の開催日程について

平成26年度監査会（中間）について、下記の日程にて開催することが確認された。

開催日程 平成26年11月7日（金）15：30～予定（書類監査14：00～）

次頁へ

(3) 入会時における誓約書の提出について

今後新規入会を受付ける際に誓約書の提出を求めることが確認された。

(4) 福利厚生に関する事業について

当委員会の「会員の福利厚生」事業に関して、現在の実施状況が下記のとおり確認された。

- ・がん保険、医療保険（アメリカンファミリー生命保険）は加入者数が20名を割り、団体適用外となったため、契約を解除する。
- ・従業員災害保障制度（ジェイアイ傷害保険）については、現在、商品自体が存在しない。
- ・今後は団体所得補償保険（日事連サービス）を会員へ周知することとした。

3. その他

建防協による耐震相談事業の活用について（伊藤専務理事より）

今年度の事業計画外ではあるが追加収入となるため、各支部においては、更なる活用をお願いしたい。現在、今年度4月以降に50万円ほどの実績があり、年間で100万円は確保したいと考えている。規模の大きい横浜、川崎、相模原は特に協力をお願いしたい。

神奈川県設計協同組合連合会主催チャリティーゴルフへの参加について

9月29日開催の標記ゴルフ大会に関して、当会より参加する4名分の参加費については渉外費より支出することが確認された。

神事協フェア開催に伴う支出について

今年度の予算計画では収支±0円となっているが、現段階において支出増が見込まれる。このことについて、開催については公益支出の観点から重要であるため、200,000円の追加支出を認めることとする。

組織の見直しについて（白井副会長より）

方向性が定まっていない中で見直しを進めるのは困難であるため、今後、正副会長会で基本方針を定め、それに沿って検証および見直しを進めることとしたい。また来年度予算については、現組織の中で策定を行い、もし組織に変更が生じた場合はそれぞれの予算を合算するなどの対応としたいと考えている。

理事の別途推薦枠設置の検討について

会運営の持続性の観点から、正副会長推薦枠を別途設けることを今後検討することとした。

次回委員会開催日程について

第15回 平成26年10月2日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成26年10月2日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

（1）前回（9月4日開催）議事録の確認

（2）9月期の収支報告について

一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの9月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。

（3）平成26年度収支見込みについて

今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。

（4）会員の入退会報告

10月の理事FAX承認依頼分について、入会0社、退会2社、また賛助会については、入会1社、退会0社であることが、事務局より報告された。

（5）26年度中間決算の進捗状況について

9月末締めの上半期決算については、10月13日締切りにて提出のお願いをしている各支部決算と本会分を取り纏め、次回の委員会にて確認いただきたい旨、事務局より報告された。

2. 審議事項

（1）平成27年度予算について

当委員会の来年度予算について検討がなされ、下記の点を修正の上、統括委員長会へ提出することとした。

（収入の部）

- ・正会員入会金 → 正規20、キャンペーン20
- ・正会員会費 → 770社×12ヶ月
- ・賛助会会費 → 75社
- ・決算総会会費収入 → 会員75社、賛助会員45社
- ・祝儀 → 200,000円

（支出の部）

- ・総会費 → 1,000,000円
- ・全国大会補助費 → ×80社
- ・祝儀および功労者表彰の数量を再度確認

次頁へ

- ・会議費 → 消費税１０％換算に修正
- ・協会旗、国旗 作成費の計上 ５０，０００円×２

(２) 平成２６年度決算総会について

現在、平成２７年６月５日（金）会場：ロイヤルホールヨコハマにて仮予約をしている旨、事務局より報告がなされた。また、役員改選など返信用ハガキへの記載事項が増えることから、回答方法を白井副会長より司法書士等へ再度確認することとした。

(３) 年末合同役員会の開催について

１２月１８日（木）に年末合同役員会を開催することが確認された。また、当日の議題等については、改めて検討することとした。

(４) 各種規程の改訂について

当会の各種規程について現状に即した内容にすべく、それぞれについて下記のとおり確認がなされた。

(定款)

- | | | |
|------|---|---|
| 第２４条 | ２ | 候補者ごとに |
| 第２６条 | 二 | 現在会員数 |
| 第２９条 | ３ | 副会長は、会長を補佐し、会長に事故がある時はその職務を代行する。
<u>また、その順位については別に定める。</u> |
| 第３３条 | ３ | <u>常勤役員の報酬等に関し必要な事項は、総会の決議を経て別に定める。</u> |
| | ４ | <u>第２項に関し必要な事項は、理事会において別に定める。</u> |
| 第４２条 | | <u>ただし、会長に事故ある時には、副会長が代行する。</u> |

(定款施行細則)

- | | | |
|------|---|----------------------------|
| 第６条 | 一 | 各１０，０００円を交付する |
| | 二 | 削除 |
| | 三 | 二に変更 |
| 第１５条 | 一 | 行事等の企画運営 → 三 企画委員会へ |
| 第１６条 | ２ | 担当副会長又は → <u>担当副会長を通じて</u> |
| 第２７条 | | 速やかに報告する |
| 第２９条 | | <u>第２９条</u> |
| 第３０条 | ４ | 提出され、 → 提出、 |

(役員等の費用弁償に関する規則)

- | | | |
|------|--|---|
| 第１条 | | 第３３条第４項の規定により、
<u>役員以外の正会員及び正会員の所員（以下「役員等」という。）に費用弁償を行うことを目的とする。</u> |
| 第２条 | | 日当 → 通信費 |
| 第４条 | | (日当) → (通信費) |
| | | 日当 → 通信費 |
| | | 県外、県内を問わず一律２００円とする |
| 第７条 | | 削除 |
| 第８条 | | <u>第７条</u> |
| | | <u>役員等</u> |
| 第９条 | | <u>第８条</u> |
| | | <u>役員等</u> |
| 第１０条 | | 削除 |
| 第１１条 | | <u>第９条</u> |
| | | <u>理事会の決議を経て行う</u> |

3. その他

理事会への上程方法に関する各委員会への周知について

理事会への上程案件は事前に総財務委員会へ提出していただくよう各委員会へ周知することが確認された。

理事の別途推薦枠設置の検討について

会運営の継続性の観点から、正副会長推薦枠を別途増設する方向で今後検討することとした。

次回委員会開催日程について

第16回 平成26年11月6日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第16回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成26年11月6日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 委員 千賀浩一 小口美和 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			

○白井担当副会長挨拶

○永田委員長挨拶・議事進行

1. 報告事項

(1) 前回（10月2日開催）議事録の確認

(2) 10月期の収支報告について
一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの10月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。
また、今後は講習会事業だけではなく、一般事業についても収支状況を取り纏めることが確認された。

(3) 平成26年度収支見込みについて
今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。

(4) 会員の入退会報告
11月の理事会承認依頼分について、入会0社、退会2社、共済会友への入会1社、また賛助会については、入退会0社であることが、事務局より報告された。

2. 審議事項

(1) 平成26年度中間決算について
11月7日に実施される中間監査へ向け、今年度上半期における事業概要ならびに収支決算状況について事務局より報告がなされた。
また、来年度以降において、支部における公益目的事業についても計上する方向で今後検討を行うこととした。

(2) 平成27年度予算について
各委員会より提出された第1次案および法人会計を取り纏めた一般会計全体案について確認がなされた。このことについて、収入に対する支出が大幅に超過していることから、支出額の削減方法など正副会長と協議の上、今後の方針を検討することとした。

(3) 理事会への上程方法に係る周知依頼について
理事会への上程事項について、審議を円滑に行うべく当委員会として内容を把握する必要があるため、当委員会への事前の提出依頼について各委員長あてに周知したことが報告された。
また、12月に開かれる統括委員長会においても再度周知することとした。

次頁へ

(4) 棚卸に基づく書籍の財産処分について

現在在庫として所有している「神奈川県開発許可関係実務の手引き（23年度版）」について、掲載内容が現状に見合わないことから、在庫品明細表より削除し廃棄処分する旨を理事会（11月13日開催）へ報告事項として上程することとした。

(5) 定款施行細則の改訂について

会費等の運用区分（第6条）、理事候補者の推薦（第8条第1項）それぞれに関する改定案について、各委員において再度見直しを行い、意見などを11月14日までに事務局へ連絡することとした。なお、本件については、11月19日に開かれる支部長会にて意見を伺い、12月の理事会へ上程する。

3. その他

理事会への上程事項について（企画委員会より）

日事連より依頼のあった「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」への講師派遣制度の構築へ向けた講師推薦について、企画委員会では調整が困難なため、理事会にて協議を行うこととした。

次回委員会開催日程について

第17回 平成26年12月4日（木）14：30～17：00 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第17回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成26年12月4日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回（11月6日開催）議事録の確認 （2）11月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの11月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 （3）平成26年度収支見込みについて 今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。 （4）会員の入退会報告 12月の理事会承認依頼分について、入会3社、退会2社、また賛助会については、入退会0社であることが、事務局より報告された。 （5）平成26年度中間監査報告 11月7日に開かれた中間監査において、今年度上半期の事業運営および予算の執行状況が適正と認められた旨、事務局より報告された。 （6）平成27年度予算の策定に係る進捗状況について 現在、各委員会より提出された第2次案および法人会計、支部会計の取り纏め作業を行っている旨が事務局より報告された。また、このことについて、今月16日に臨時委員会を開催のうえ事前精査を行い、統括委員長会（12月18日開催）へ上程することとした。 2. 審議事項 （1）合同役員会の運営について 12月18日に開催される合同役員会について、下記のとおり運営することが確認された。 ・内容は「会員増強」を大テーマとしたワークショップを行う。 ・出席者を8グループ程度のグループに分ける。 ・グループごとにクジ引きにて小テーマを決め、討議および取り纏めを行う。 ・総財務委員は各グループに入り、説明役を務める。 ・発表は総財務委員以外の方に務めていただく。 ・委員の集合は15：00とする。 次頁へ				

(2) ステーションナリーの改訂について

各種ステーションナリーの改訂作業に係る進捗状況について、白井副会長および小口委員より報告がなされ、下記について確認された。

(リーフレットについて)

- ・経費面の観点からも通年使用できるものにする必要があることから、支部一覧については、支部長の交代等もあるため掲載はせず、代わりに支部ごとのスタンプ等が押印できる欄を設ける。
- ・県内マップを大きく、また、支部ごとの色と番号を併記する。
- ・『当協会とは』→『建築士事務所協会とは』に変更する。
- ・『建築士事務所とは』の欄に、「報酬を受けて設計などを行うことができるのは、都道府県に登録した建築士事務所のみ」のような文言を追記する。
- ・中面の協会事業と住緑家事業は縦並びに併記する。また、消費者向けと事務所向けの背景について色分けをする。

(会員証について)

- ・裏面については、印影を付し、また、QRコードのリンク先について検討を行う。

(封筒について)

- ・案のとおりにて

(名刺について)

- ・事務所名を下段に掲載する。

(3) 理事会への上程事項について

(広報情報委員会より)

ホームページ改訂作業に係るワーキンググループ設置に伴う委員の募集について、理事会へ協議事項として上程することが確認された。

(4) 会員レクリエーション事業について

来年度の会員レクリエーション事業について、費用面の懸念事項が解決されたことから、例年どおり地引網大会を開催することとした。

なお、運営に際しては、ブロック支部委員会、企画委員会の協力を仰ぐこととした。

日程 平成27年5月16日(土)

会場 片瀬西浜 殿網にて

(5) 会員増強計画について

白井副会長より、ブロック支部委員会で取り纏めた県内の各地域における事務所登録数から算出した支部ごとの会員増強目標案について説明がなされた。

なお、本案については、今月開催される支部長合同において各支部長へ提示する。

3. その他

次回委員会開催日程について

臨時委員会 平成26年12月16日(火) 15:00～ 神事協会議室にて

第18回 平成27年 1月 8日(木) 14:30～ 神事協会議室にて

以上

25～26年度 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会 臨時委員会			
開催日時	平成26年12月16日（火）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	委員長 永田健治 副委員長 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		
○永田委員長挨拶・議事進行 1. 協議事項 （1）来年度予算（一般会計）の精査について 各委員会より提出された第2次案および法人会計の取り纏め分について精査が行われ、収支－1, 447, 524円については、下記の2項目をもって対処することとし、12月18日に開かれる統括委員長会へ上程することとした。 ・役員報酬 登録課の業務が増えることが予想されるため、費用配分を下記の配分に見直す。 （一般70％、登録会計30％） ・財政調整積立金 今年度末に600, 000円を事前に積立てることにより、来年度の積立額を減らす。 50, 000円×12ヶ月 ＝ 600, 000円 2. その他 （1）倫理規定の改訂について 来年6月の建築士法改正に向けた取り組みとして、このたび日事連より倫理規定モデルの一部改定（適正な報酬の部分）が示されたことに伴い、当会における同規定の改定について討議がなされ、下記の意見が出された。 ・「」内の条文を記載する必要はあるのか。 ・「鑑み」は表現が弱いのでは。 →今後改めて検討することとした。 （2）ステーションリーの改訂について 主にリーフレットの改訂作業に係る進捗状況について、小口委員より報告がなされ、下記の意見が出された。また、あわせて封筒および会員証の見積もりについて報告がなされた。 なお、12月18日の理事会では白井副会長が本件について説明することが確認された。 （リーフレットについて） ・支部の連絡先については、短冊型を挟み込む。もしくは支部に一任する。 ・背表紙の色は、名刺等と統一してはどうか。事務所向けの背景について色分けをする。			

次頁へ

(3) 合同役員会の運営について

1 2月18日に開催される合同役員会の運営について、改めて確認がなされた。

- ・ 司会進行：白井副会長（趣旨説明、進め方などの説明）
- ・ 開会挨拶：小林会長
- ・ 閉会挨拶：芝副会長
- ・ 出席者を8名×5グループ（A～E）に分ける。
- ・ 小テーマ（クジ引きにて）
 - 1.会の魅力
 - 2.講習会の在り方
 - 3.会費と会員サービス
 - 4.他会との関わり
 - 5.会でやりたいこと、会へ望むこと
 - 6.広報活動の在り方
 - 7.会員への福利厚生、レクレーションなど
- ・ 総財務委員は各グループに入り、サポート役を務める。
- ・ 委員の集合は15：00とする。

以上

2 5 ～ 2 6 年 度 第 1 8 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会			
開催日時	平成 2 7 年 1 月 8 日 (木)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘		
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 (1) 前々回 (1 2 月 4 日開催) および前回 (1 2 月 1 6 日開催) 議事録の確認 (2) 1 2 月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの 1 2 月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 (3) 平成 2 6 年度収支見込みについて 今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。 (4) 会員の入退会報告 1 月の理事会承認依頼分について、入会 0 社、退会 4 社、また賛助会については、入会 1 社、退会 0 社であることが、事務局より報告された。 (5) 三会同賀詞交歓会の開催について 1 月 1 6 日に開催される三会同賀詞交歓会の参加申込み状況等について、事務局より報告がなされた。 2. 審議事項 (1) 平成 2 7 年度予算の策定について 本会 4 会計 (一般、登録、共済会、神建国保) に支部会計を合わせた全体の予算案について確認がなされた。本予算案については、次回の統括委員長会 (2 月 1 9 日開催) での確認を経て、3 月 1 2 日開催の理事会に上程することが確認された。 また、ステーションナリー等は、極力今年度中に作成し、来年度の負担を軽減させることが、あわせて確認された。 (2) 事務局職員に関する各種規程について 事務局職員に関する就業規則等、各種規程の見直しについて討議がなされた。このことについては、専門的な知識を要することから、別途、社会保険労務士に相談することが確認された。 次頁へ			

(3) 理事会への上程事項について

(マンション等の大規模修繕業務専門委員会より)

公益財団法人マンション管理センター・テクノサポートネットへの登録について、1月15日に開かれる理事会へ協議事項として上程することが確認された。

3. その他

ワークショップの取り纏めについて

昨年末に開催された各ワークショップ（支部長合同、合同役員会）にて出された意見等の取り纏め作業委員会をブロック支部委員会と合同にて1月13日13:00～15:00に開催し、正副会長会へ報告することとした。

会員証の発行について

会員証の発行に係るスケジュールが確認された。

(スケジュール)

3月末までに	規程の整備
4月	理事、支部長に先行して発行 会員へ周知開始
6月	総会后、全会員向けに発行開始

(その他意見など)

- ・ 正式なサンプルを早急に作成する。
- ・ 発行後の交付手段や本人確認の方法を検討
- ・ 再発行手数料は1,000円程度か

神奈川県建築士会パブリックコメントの募集に関して

神奈川県建築士会会費改定に伴うパブリックコメントの募集に関する資料が参考として提出され確認がなされた。

次回委員会開催日程について

第19回 平成27年2月5日（木）14:30～ 神事協会議室にて

以上

2 5 ～ 2 6 年度 第 1 9 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成 2 7 年 2 月 5 日 (木)		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 来住野昇 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 (1) 前回 (1 月 8 日開催) 議事録の確認 (2) 1 月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの 1 月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 (3) 平成 2 6 年度収支見込みについて 今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。 (4) 会員の入退会報告 2 月の理事 F A X 承認依頼分について、入会 3 社、退会 0 社、また賛助会については、入退会 0 社であることが、事務局より報告された。 (5) 三会合同賀詞交歓会について 1 月 1 6 日に開催された三会合同賀詞交歓会の決算状況については、纏まり次第、改めて報告する旨が事務局より報告がなされた。 2. 審議事項 (1) 来年度予算および事業計画の確認について 本会 4 会計 (一般、登録、共済会、神建国保) および支部会計を合わせた全体の予算案の確認がなされた。本予算案については、2 月 1 9 日に開催される統括委員長会での確認を経て、3 月 1 2 日開催の理事会に上程することがあわせて確認された。 (2) 会員証の発行について 会員証の発行に係る進捗状況および取扱規程の策定について、小口委員および事務局より報告がなされた。また、発行にあたり検討されている Q R コードおよび磁気テープの添付については、環境が整い次第、随時導入することが確認された。				

次頁へ

(3) 経理規程の策定について

会計事務所から指導がなされている経理規程の策定に関して、規程案の提示が事務局よりなされた。このことについて、会計事務所へ内容の確認を依頼するとともに、案として一年暫定的に運用することが確認された。

(4) 事務局備品の購入について

事務局で使用されている掃除機が故障したことについて、新たな掃除機を購入することが承認された。

(5) 退会の取扱いについて

会費の未納等の理由による期日を遡っての退会希望が生じていることについて、本会と支部との間における取扱いに関する認識を再度統一しておく必要があることから、改めて文章化のうえ、支部長へ周知することが確認された。

3. その他

来年度の委員会スケジュールについて

8月は委員会を休会とするが、予算策定などに関する臨時開催も想定されることから、年12回の開催は変更しないこととした。

通信費に係る登録課との経費配分について

現在、一般会計と一体となっている登録課の電話料金について、今後経費配分を図ることが確認された。また、配分比率については地代および水道光熱費と同様の比率にて今後検討することとした。

会議費の支払いについて

監事および会計事務所からの指摘により、金庫内の現金有高を最小限にすることが求められていることから、委員会会議費の支払いを半期に1回に一括して支払うことが確認された。

建事協との覚書の締結について

事務局の使用および会計に係る業務、それぞれに係る覚書が、本会とかながわ建築事務所協会との間に交わされたことが永田委員長より報告された。

職員就業規則の見直しについて

職員就業規則の見直しについては、小口委員より社会保険労務士へ打診していただくこととした。

年末ワークショップの取り纏めについて

昨年末に開かれた会員増強をテーマとしたワークショップの取り纏め内容が確認された。この取り纏め結果については、正副会長会および統括委員長会へ上程し、今後の活用について検討することとした。

次回委員会開催日程について

第20回 平成27年3月5日(木) 14:30～ 神事協会議室にて

以上

25～26年度 第20回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成27年3月5日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回（2月5日開催）議事録の確認 （2）2月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの2月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 （3）平成26年度収支見込みについて 今年度の一般会計における収支見込みについて確認がなされた。 （4）会員の入退会報告 3月の理事会承認依頼分について、入会2社、退会1社、また賛助会については、入会1社退会0社であることが、事務局より報告された。 また次回より、年度期首からの累計をあわせて記載することとした。 （5）来年度予算案について 本会4会計（一般、登録、共済会、神建国保）および支部会計を合わせた全体の予算案の確認がなされた。本予算案については、3月12日開催の理事会に上程することがあわせて確認された。 （6）決算総会までのスケジュールの確認について 決算総会（6/5開催）までのスケジュールについて確認がなされた。 3月12日（木） 理事会 → 27年度予算案の審議 4月 2日（木） 総財務委員会 10日（金） 相談役・参与会 24日（金） 支部決算提出期限 5月12日（火） 総財務委員会 14日（木） 監査会 19日（火） 理事会 → 26年度決算の審議 21日（木） 総会議案書発送期限 6月 4日（木） 総財務委員会 5日（金） 決算総会				

次頁へ

また、このことについて、下記の意見が出された。

- ・総会説明者用の資料を作成すること。
- ・理事会審議時に、以後一部修正が生じた際の総財務委員会一任の承認を得ておく。
- ・野中公認会計士事務所とスケジュールを調整しておく。

2. 審議事項

(1) 建築士事務所登録事務規程の改正について

建築士事務所登録事務規程および建築士事務所登録簿等閲覧規則に関する下記内容の改正案を理事会へ上程することが確認された。

- ・建築士事務所登録に関する証明書の発行を閲覧等に供する事務（第5条第1項の二）に含め、証明書請求者より実費相当の手数料（400円）を徴収する。
- ・各文言の修正

(2) 会費規程の改定（総会議案）について

会費未納等の理由による期日を遡っての退会に対処するべく、1ヶ月を限度に退会日を遡ることができる旨を明記した会費規程の改定案について討議がなされた。

このことについて、定款との整合性を改めて確認し、また、3月17日開催の支部長合同ブロック支部委員会において各支部の意見を伺い、改めて検討を行うこととした。

(3) 会議費の支払いに関する取扱いについて

監事および会計事務所からの指摘による現金有高の最小化に関して、来年度より役員への会議費を半期ごとに一括して支弁することを理事会へ上程することとした。

また、所定の様式については、運用の過程で随時見直すこととした。

(4) 入会承認方法の取扱いについて

入会希望者への迅速な対応を図るべく、本会に入会申込書が届き次第、随時理事あてにFAXにて承認を諮るよう現在の承認方法を変更することを理事会へ上程することが確認された。

(5) 会員増強に関する協力依頼について

昨年末に実施された「会員増強」をテーマとしたワークショップの取り纏め結果を付した、会員増強へ向けた活動への協力依頼を各支部および各委員会へ行うこととした。なお、文章案の中で、下記の点が確認された。

- ・支部長あてのタイトルにある「ワークショップの結果に基づく」を削除する。
- ・現在検討が行われている来年度入会金キャンペーンの件を文中に盛り込むため、本件を審議する3月12日の理事会以後に発信する。

(6) 講習会・研修会実施に係る基本的な考え方について

講習会・研修会実施に係る運営担当委員の手伝い等の考え方が曖昧であったことから、受付設営は原則事務局で対応することなどを盛り込んだ内規案について確認がなされ、次回の統括委員長会に上程することとした。

(7) 会員証の発行について

会員証の発行に係るデザイン案および取扱規程の確認がなされ、下記意見を踏まえた内容に再度事務局にて調整を行い、運用することとした。

- ・表面の会長を協会名と並列にしたほうがよいのでは。
- ・表面中央にある会員番号、事務所名等と協会名の文字バランスを調整したほうがよい。
- ・交付申請書式の写真貼付欄を右上に移動させたほうがよいのでは。
- ・規程の「指定代表者」を「開設者または指定代表者」へ変更する。

(8) 各種ステーションナリー

ステーションナリー検討委員会で作成された封筒、名刺の各デザイン案について確認が行われ、封筒は在庫が無くなり次第、また、名刺については、役員改選後より運用することとした。

(9) 職員就業規則の改定について

検討されていた社会保険労務士への確認依頼は行わず、早急性がある下記箇所の追記および修正を行い、理事会へ上程することとした。(時間外勤務、特別休暇、懲戒など)

- ・ 文言の修正
- ・ 労働基準法と整合されていない部分の改定
- ・ 実情との整合を図る必要がある箇所

(10) 建設通信新聞 記念特集号への広告掲載について

建設通信新聞より依頼のあった創刊65周年記念特集号への広告掲載について、掲載を行うことが確認された。

3. その他

かながわ建築設計政経研究会の取扱いについて

入会時の意思確認の必要性や活動に関する取り組みについて、改めて議論を申し入れることが確認された。

経理規程案について

経理規程案について、野中公認会計士事務所から出された意見を踏まえ再度修正を行い、案のまま暫定的に一年運用することが確認された。

次回委員会開催日程について

第21回 平成27年4月2日(木) 14:30～ 神事協会議室にて

以上

2 5 ～ 2 6 年 度 第 2 1 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成 2 7 年 4 月 2 日 (木)		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 (1) 前回 (3 月 5 日開催) 議事録の確認 (2) 3 月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの 3 月期収支決算並びに各実施事業の収支について事務局より報告がなされた。 (3) 平成 2 6 年度収支見込みについて 今年度の一般会計における収支見込みについて事務局より報告がなされた。 (4) 会員の入退会報告 入会 1 社、退会 8 社、賛助会入退会 0 社、共済会友入会 1 名、退会 1 名であることが事務局より報告された。 また、累計をあわせて記載することが再度確認された。 (5) 来年度予算案について 3 月 1 2 日に開催された理事会において、平成 2 7 年度予算が承認された旨、報告がなされた。 (6) 会議費の支弁について 3 月 1 2 日に開催された理事会において本件が承認され、本年度より実施する旨、報告がなされた。 (7) 各種ステーションナリーの改訂について ステーションナリー検討委員会で検討が行われ作成されたリーフレット、および封筒、名刺の各デザインおよび会員証について確認が行われた。 また、会員向けに入会希望者の紹介依頼文を作成し (ブロック支部委員会へ依頼)、リーフレットに差し込むこととする。 2. 審議事項 (1) 決算総会の開催について 決算総会 (6/5 開催) の開催通知案について確認がなされた。今回は役員改選等、議案が多くなることから、封書での案内および出欠回答 (返送) とすることが確認された。				

次頁へ

(2) 会員証の発行に関する今後の取扱いについて

3月12日に開催された理事会において、会員証に関する規程が承認されたことが報告された。また、当面は役員および支部長へ暫定的に発行を行い、意見を伺った上で、会員への発行を行うこととした。

(3) 会費規程の改定（総会議案）について

会費未納等の理由による期日を遡っての退会に対処するべく、1ヶ月を限度に退会日を遡ることができる旨を明記した会費規程の改定案について、先般開催された部長合同ブロック支部委員会において特段の意見が出されなかったことから、今後の理事会および総会へ上程することとした。

(4) 建築物耐震改修評価特別委員会規程の改定について

耐震診断・耐震改修マーク表示制度の廃止に伴う建築物耐震改修評価特別委員会規程の改定案について確認がなされ、本案を理事会へ上程することとした。

(5) 会旗の作製について

国旗および協会旗の作製費用に見積もりの確認がなされた。また、協会旗については、会員の証を基にデザインを行うことがあわせて確認された。

(6) 新規開設「建築士事務所」講習会テキストの改訂について

このたび新規開設「建築士事務所」講習会テキストの改訂に係るワーキンググループが結成され、人事および財務に係る事項を事務局が担当することとなった。このことについて、事務局で作成された案を総財務委員会で確認することとした。

(7) 地引網大会の運営について

5月16日に開催される神事協・地引網大会について、当日の受付等の運営に関して白井副会長より協力依頼がなされた。

(8) ユーディーアイ確認検査・会員向け申請手数料の提案について

ユーディーアイ確認検査より会員向け確認検査申請手数料価格の提案がなされたことについて、提示内容の確認がなされ、覚書を交わすことが確認された。

(9) 会員増強に関する協力依頼について

昨年末のワークショップの結果に基づく会員増強活動案について討議がなされ、下記の意見が出された。

- ・入会金に関すること
- ・イメージ戦略
- ・新入社員研修、サポート
- ・コンテンツの充実
- ・講習会の割引、ポイントカード、回数券

3. その他

次回委員会開催日程について

第22回 平成27年5月12日（火）14：30～ 神事協会議室にて

以上

2 5 ～ 2 6 年度 第 2 2 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会				
開催日時	平成 2 7 年 5 月 1 2 日（木）		会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 白井勇 委員長 永田健治 副委員長 古茶珠枝 委員 千賀浩一 小口美和 青木建 鎌田直和 事務局長 磯部崇 事務局 野口友弘			
○白井担当副会長挨拶 ○永田委員長挨拶・議事進行 1. 報告事項 （1）前回（4月2日開催）議事録の確認 （2）4月期の収支報告について 一般会計、事務所登録会計、共済会会計、神建国保会計それぞれの4月期収支決算について事務局より報告がなされた。 （3）平成26年度・一般会計 収支決算について 26年度の一般会計における収支決算について事務局より報告がなされた。 （4）会員の入退会報告 入会5社、退会2社、また賛助会については、入会0社、退会1社、であることが事務局より報告された。 2. 審議事項 （1）監査会の開催について 5月14日に開かれる監査会の次第および運営について確認がなされた。 なお、当日の決算報告の中で、収入が予算比で大幅に増えている科目については、その要因を補足説明することが確認された。 （2）決算総会の運営等について 決算総会（6/5開催）の議案書案および当日の運営について確認がなされた。 （当日の担当委員） ・司会 来住野副委員長に依頼 ・第2号～第4号議案の説明 白井副会長 ・政研 司会 古茶副委員長 ・政研議長 青木委員 ・政研議事録署名人 小口委員 （その他の確認事項） ・次第の中で、第4号議案の下に「第2回理事会」を追記する。 ・事業概要報告書19頁にある支部事業の内容を再度確認する。 ・決算書類は小計および合計のみを読み上げることとする。 ・当日は受付の運営を行う。 次頁へ				

(3) スーパーハウジングフェアの開催について

10月16日から開催されるスーパーハウジングフェア（神奈川・横浜住まいみらい展）へ出展する賛助会員に対する補助金（1ブース 20,000 円。15 ブースを限度とする。）および運営に携わる委員への手伝い費（実費交通費+1,000 円）の支給について、計 500,000 円を限度として承認することとした。

(4) 日事連・全国大会について

10月16日に開かれる日事連・全国大会の概要について白井副会長より説明がなされた。その中で、今回は関ブロ主催であることから、当会としても80名以上の参加者が望ましいこと、また、バスを貸し切り、宿泊を伴うツアーを企画中である旨、説明がなされた。

(5) 地引網大会の運営について

5月16日に開催される神事協・地引網大会について、当日の受付等の運営について、改めて協力依頼がなされた。

(6) 新規開設「建築士事務所」講習会テキストの改訂について

現在、改訂作業が行われている新規開設「建築士事務所」講習会テキストの内容について確認がなされ、事務所設立に関する届出関係の記述（期日など）を明確にすることとした。

(7) 理事会への上程事項について

（マンション等の大規模修繕業務専門委員会より）

テクノサポートネットへの登録申請について、理事会へ上程することが確認された。

（広報情報委員会より）

広告（バナー広告）掲載取扱要領改訂について、理事会へ上程することが確認された。

（景観・まちづくり専門委員会より）

委員候補者の推薦について、理事会へ上程することが確認された。

（「住・緑・家」運営専門委員会より）

委員候補者の推薦について、理事会へ上程することが確認された。

3. その他

次回委員会開催日程について

第23回 平成27年6月4日（火）14：30～ 神事協会議室にて

以上